

「農福連携いしかわ型ヒツジ飼育事業」で生産した  
羊毛を用いたクラフト教室の開催

1 本事業の背景

石川県立看護大学と石川県立大学は平成29年より共同研究で、知的障害のある方たちが自分たちの力でヒツジを飼育し、生産活動ができるまでの研究開発事業（畜産型農福連携事業）に、就労継続支援B型事業所である日本海倶楽部 ザ・ファームの協力を得て取り組んでいる。

2 開催の趣旨

石川県立看護大学附属地域ケア総合センター事業の一環として、生産した羊毛の染色、フェルト加工の過程を、地元公民館の協力を得て地元小学生や高齢者に学んでもらう中で、就労支援事業所と地域住民との交流・連携を深める。

3 開催概要

日 時：令和元年8月10日（土）10：00～14：00

場 所：能登町白丸公民館（鳳珠郡能登町字白丸2-17）

参加者：能登町白丸公民館『わくわくなんでも体験サークル』参加の小学生と手芸教室参加の高齢者

講 師：石川県立大学学生、石田 元彦（石川県立大学名誉教授）

協 力：日本海倶楽部ザ・ファーム、スタッフ、石川県立看護大学教員

主 催：能登町白丸公民館

協 賛：石川県立看護大学・石川県立大学 農福連携型石川ラムプロジェクト

代表 清水 暢子（石川県立看護大学 講師）

日本海倶楽部ザ・ファーム（就労継続支援B型事業所）

石川県立看護大学附属地域ケア総合センター

三谷研究開発支援財団

石川県立看護大学

精神看護学講座

講師 清水

TEL 076-281-8300（代）